

IBM Master Data Management Collaborative Edition on Cloud

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、契約を結ぶ当事者、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別途「取引文書」として提供されます。

1. クラウド・サービス

本「クラウド・サービス」は IBM Softlayer でホストされ、基盤となるインフラストラクチャーを管理する複雑さやリスクの負担なしに、オンプレミスで展開される Master Data Management Collaborative Edition (MDM CE) の機能を提供します。

機能には以下が含まれます。

- a. 開発、テスト、ステージングのためのプレインストール MDM 構成、およびエンタープライズ・アプリケーションを通じて事業部門を管理するための実稼働 MDM 環境
- b. バックアップのための、完全にカスタマイズ可能なビルトインのハードウェア・インフラストラクチャーおよびソフトウェア・インフラストラクチャー
- c. 高可用性
- d. VPN を介したすべての「インスタンス」のセキュアな接続性

各エディションの実際のキャパシティーは、基盤となるデータ・モデルの複雑さ、および保持されている履歴の量によって左右されるため、IBM はお客様の実装が以下に記載のとおり設定されたサイジングの範囲内に収まることを保証しません。お客様が、選択されたエディションの最適な利用仕様を超過した場合、パフォーマンスの低下が発生する場合があります。

下記の各エディションについて、実稼働および非実稼働 (Dev、QA、およびステージング) インスタンスの構成詳細に関する情報は以下に掲載されています。

<https://public.dhe.ibm.com/cloud/bluemix/managed/mdmce>

1.1 IBM Master Data Management Collaborative Edition on Cloud Small

本「クラウド・サービス」は、仮想サーバー構成にインストールされた MDM CE に加えて高可用性オプション (「データベース層」を除く) を提供するもので、実稼働または実稼働前の運用のための「MDM ハブ」としてふさわしいものです。本「クラウド・サービス」は、最大 250,000 のアイテム、15 人の同時ユーザー、および毎分 200 アイテムのインポート/エクスポート速度をサポートするように設計されています。

1.2 IBM Master Data Management Collaborative Edition on Cloud Medium

本「クラウド・サービス」は、仮想サーバー構成にインストールされた MDM CE に加えて高可用性オプションを提供するもので、実稼働または実稼働前の運用のための「MDM ハブ」としてふさわしいものです。本「クラウド・サービス」は、最大 1,000,000 のアイテム、35 人の同時ユーザー、および毎分 600 アイテムのインポート/エクスポート速度をサポートするように設計されています。

1.3 IBM Master Data Management Collaborative Edition on Cloud Large

本「クラウド・サービス」は、仮想サーバー構成にインストールされた MDM CE に加えて高可用性オプションを提供するもので、実稼働または実稼働前の運用のための「MDM ハブ」としてふさわしいものです。本「クラウド・サービス」は、最大 5,000,000 のアイテム、75 人の同時ユーザー、および毎分 1,000 アイテムのインポート/エクスポート速度をサポートするように設計されています。

2. コンテンツおよびデータ保護

「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(「データ・シート」) には、処理対象の「コンテンツ」の種類、発生する処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却に関

する仕様書に関する、「クラウド・サービス」に固有の情報が記載されています。「クラウド・サービス」およびデータ保護機能に関する詳細または説明および条件(お客様の責任を含みます。)がある場合には、本条に記載されます。お客様が選択したオプションにより、「クラウド・サービス」のお客様による使用に適用される「データ・シート」が複数ある場合があります。「データ・シート」は英語のみの提供となります(現地言語での提供はありません)。現地の法律または慣習の慣行にかかわらず、両当事者は英語を理解していること、および「クラウド・サービス」の取得および使用に関して英語が適切な言語であることに同意します。以下の「データ・シート」が「クラウド・サービス」およびその利用可能なオプションに適用されます。お客様は、i) IBM が、IBM のみの裁量により、「データ・シート」を随時変更することができ、かつ ii) かかる変更された内容が変更前の内容に置き換わることを承諾します。「データ・シート」に対する変更は、i) 既存のコミットメントの改善もしくは明確化、ii) 最新の採用された基準および適用法への整合の維持、または iii) 追加コミットメントの規定のいずれかを行うことを意図しています。「データ・シート」のいかなる変更も「クラウド・サービス」のデータ保護を著しく低下させるものではありません。

適用される「データ・シート」へのリンク:

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1CE23B80A6FB11E7B399BC7C1A437D15>

お客様は、「クラウド・サービス」の利用可能なデータ保護機能を注文、有効化、または使用するために必要な対策を講じる責任を負うものとします。お客様がかかる対策を講じることを怠った場合(「コンテンツ」に関するデータ保護またはその他の法的要件を満たさないことも含みます。)には、お客様は「クラウド・サービス」の使用に対して責任を負います。

EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、<http://ibm.com/dpa>にある IBM の「データ処理補足契約書」(DPA) および「DPA 別表」が適用され、本契約の一部として参照されます。本「クラウド・サービス」に適用可能な「データ・シート」は「DPA 別表」の位置づけです。DPA が適用される場合、「復処理者」の変更の通知を提供する IBM の義務およびかかる変更に関する異議を申し立てるお客様の権利は、DPA に規定されるとおりに適用されます。

3. テクニカル・サポート

IBM Cloud サポート・ポータル (<https://ibm.biz/bluemixsupport>) を介して「クラウド・サービス」に対するテクニカル・サポートを利用することができます。お客様は、「テクニカル・サポート」のオプションを選択することができます。その後、「データ & アナリティクス」オプションを選択する必要があります。関連するすべての詳細をフォームに記入のうえ、チケットを送信します。テクニカル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオフファリングとして提供されるものではありません。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび利用が可能な「クラウド・サービス」の「インスタンス」ごとに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

5. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 30 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。更新には、

見積書に記載されたとおりに年次の値上げが適用されます。「クラウド・サービス」の営業活動終了に関する IBM 通知を受領後に自動更新が行われた場合、当該更新期間は、現在の更新終了または発表された営業活動終了日のいずれか早期に到来する日に終了します。

継続利用の場合は、「クラウド・サービス」は、お客様が 30 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる 30 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

6. 追加条件

6.1 共通事項

お客様は、IBM が広報活動またはマーケティングのコミュニケーションにおいて、お客様を「クラウド・サービス」の利用者として公に言及できることに同意します。

お客様は、「クラウド・サービス」を、単体または他のサービスもしくは製品と組み合わせて、高リスク活動、即ち核施設、公共交通システム、航空管制システム、自動車制御システム、兵器システム、または航空機の航行もしくは通信の設計、構築、管理、もしくは保守、または「クラウド・サービス」の障害が生命の危険や重大な人身傷害を引き起こすおそれがあるその他のいかなる活動のサポートのためにも使用しないものとします。